

# 試験報告書

依頼者 大阪ガスケミカル株式会社

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 キシラデコールインテリアファイン

表題 抗菌力試験

2018 年(平成 30 年)09 月 20 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

## 抗菌力試験

### 1 依頼者

大阪ガスケミカル株式会社

### 2 検体

キシラデコールインテリアファイン

### 3 試験概要

JIS Z 2801 : 2012「抗菌加工製品-抗菌性試験方法・抗菌効果」5 試験方法により、検体の抗菌力試験を行った。

なお、検体は清浄化を行わずに試験に供した。

### 4 試験実施施設

一般財団法人日本食品分析センター 彩都研究所  
大阪府茨木市彩都あさぎ7丁目4番41号

### 5 試験責任者

一般財団法人日本食品分析センター 彩都研究所  
微生物部 微生物研究課  
太田 知克

### 6 試験開始日

平成30年10月05日

**7 試験結果**

結果を表-1に、 $U_0$ 、 $U_t$ 及び $A_t$ の値を表-2に、次式により算出した抗菌活性値を表-3に、試験に用いた試験片、フィルム及び試験菌液の概要を表-4に示した。

$$R = (U_t - U_0) - (A_t - U_0) = U_t - A_t$$

$R$  : 抗菌活性値

$U_0$  : 無加工試験片(ポリエチレンフィルム)の接種直後の生菌数(/ $\text{cm}^2$ )の対数値の平均値

$U_t$  : 無加工試験片の24時間後の生菌数(/ $\text{cm}^2$ )の対数値の平均値

$A_t$  : 検体の24時間後の生菌数(/ $\text{cm}^2$ )の対数値の平均値

表-1 試験片の生菌数測定結果

試験菌	測定	試験片	試験片1 $\text{cm}^2$ 当たりの生菌数		
			測定-1	測定-2	測定-3
黄色 ぶどう 球菌	接種直後	無加工	$1.5 \times 10^4$	$1.7 \times 10^4$	$1.5 \times 10^4$
	35 $^{\circ}\text{C}$ 24時間後	検体	<0.63	<0.63	<0.63
		無加工	$4.3 \times 10^3$	$4.8 \times 10^3$	$5.8 \times 10^3$
大腸菌	接種直後	無加工	$1.7 \times 10^4$	$1.8 \times 10^4$	$1.7 \times 10^4$
	35 $^{\circ}\text{C}$ 24時間後	検体	<0.63	<0.63	<0.63
		無加工	$5.1 \times 10^5$	$4.3 \times 10^5$	$4.6 \times 10^5$

黄色ぶどう球菌 : *Staphylococcus aureus* subsp. *aureus* NBRC 12732

大腸菌 : *Escherichia coli* NBRC 3972

無加工試験片 : ポリエチレンフィルム

<0.63 : 検出せず

 表-2  $U_0$ 、 $U_t$ 及び $A_t$ の値

試験菌	生菌数の対数値の平均値	
	黄色 ぶどう 球菌	$U_0$
$U_t$		3.693
$A_t$   検体		<-0.201
大腸菌	$U_0$	4.239
	$U_t$	5.668
	$A_t$   検体	<-0.201

表-3 抗菌活性値

試験菌	抗菌活性値*
黄色ぶどう球菌	>3.8
大腸菌	>5.8

\* 抗菌効果：2.0以上

表-4 試験に用いた試験片，フィルム及び試験菌液の概要

区 分		抗菌加工	無加工
試験片	種類	検体	ポリエチレンフィルム
	大きさ	約5 cm×5 cm	約50 mm×50 mm
	形状	正方形	正方形
	厚み	約0.7 mm	約0.05 mm
	清浄化の方法	実施せず	
フィルム	種類	ポリエチレンフィルム	
	大きさ	約40 mm×40 mm	
	形状	正方形	
	厚み	約0.05 mm	
試験菌液の 接種量	黄色ぶどう球菌	0.4 mL	
	大腸菌	0.4 mL	
試験菌液の 生菌数	黄色ぶどう球菌	$8.6 \times 10^5 / \text{mL}$	
	大腸菌	$6.9 \times 10^5 / \text{mL}$	

以 上